



湯沢市ビジネス支援センター

ゆざわ - Biz

湯沢市ビジネス支援センター

2024年

5年目活動報告書

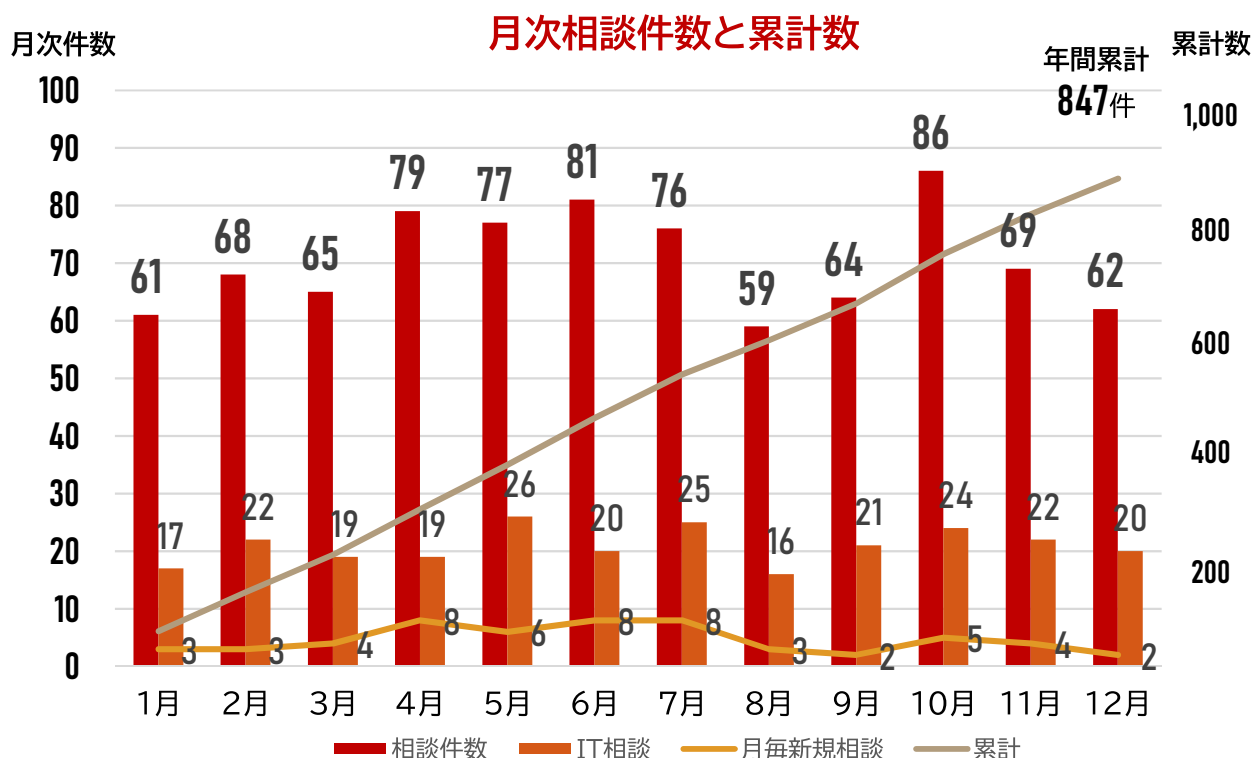
目 次

年間相談件数／リピート率／相談対応の満足度	1
相談内容／相談で事業に前向きになれたか／業種別割合／創業支援	2
センターの運営体制	3
セミナー実施／メディア掲載／視察受け入れ、講演活動	4
ビズの取り組み	5
相談事例	6
創業	7

年間相談件数

847件

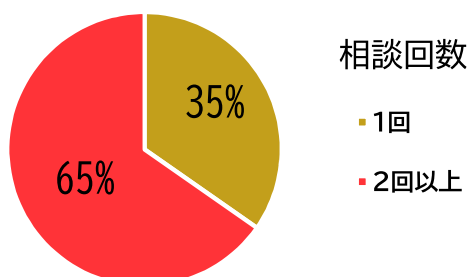
2024年の日本経済は緩やかに持ち直しているものの、海外の経済・物価動向、資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動など、経済・物価を巡る不確実性は引き続き高い中で、ゆざわ-Bizへの相談件数は毎月70件程度で推移し、年間の相談件数は847件となりました。



リピート率

65%

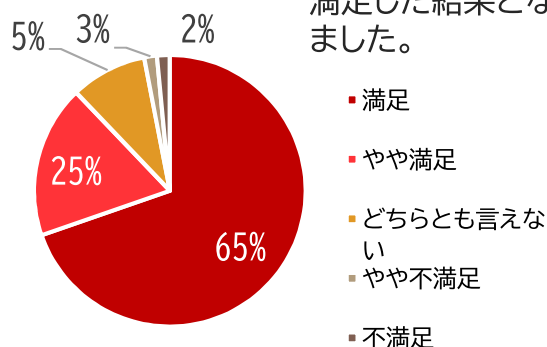
2020年1月の開設以来、初回相談から継続的に2回以上利用している事業者の割合(リピート率)は、約65%となります。



相談対応の満足度

90%

相談に来る事業者へのアンケート調査結果では、65%が「満足」、25%が「やや満足」と回答。全体の90%が対応に満足した結果となりました。



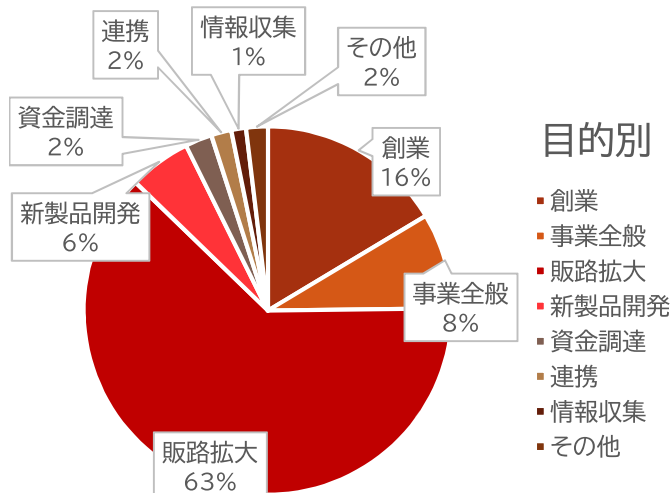
相談内容

販路拡大

創業

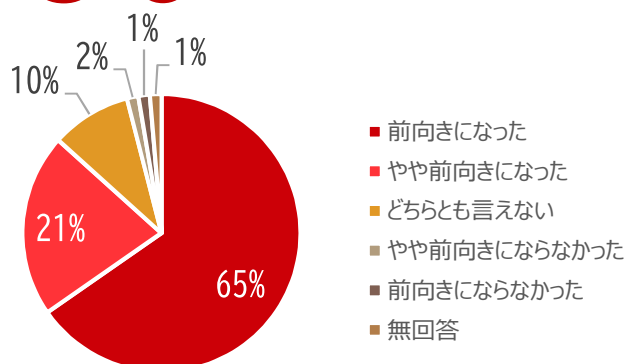
63% 16%

相談に来た目的としては、全体の63%の事業者が「販路拡大」や「売上アップ」といった内容でした。そのほか、創業に関する相談も、全体の16%を占めました。



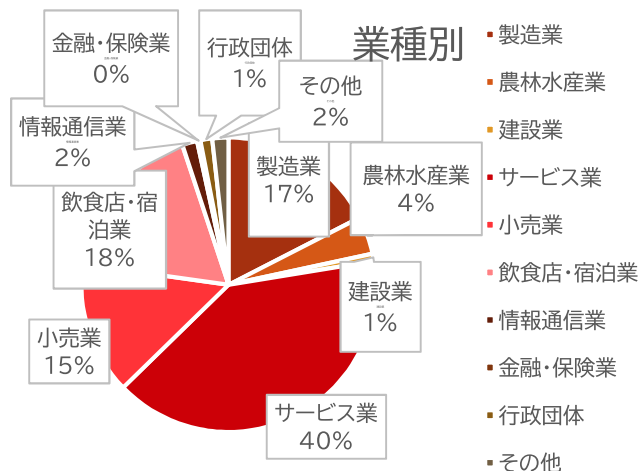
相談で事業に前向きになれたか

86%



業種別割合

相談に来た業種は、サービス業が40%で、飲食店・宿泊業18%、製造業17%と続きました。



創業支援

創業件数

13件



ゆざわ-Bizで構想段階から創業を支援させていただいたおむすび(おにぎり)キッチンカーの「厨本舗」さん。テレビや新聞にも多数取り上げられました。様々なイベントから依頼があり、忙しくも楽しい日々を過ごされています

センターの運営体制



センター長(常勤) 藤田敬太

一橋大学経済学部卒業後、読売新聞東京本社で記者として約10年勤務。その後専門商社の役員や産業用カメラ技術商社の代表取締役として活動し、新規事業の創出から、財務管理や人事、取引先との交渉など多方面で会社の経営を行った。

2015年に地方ゼネコンのベトナムでの法人設立に携わり、現地法人長として、新規事業の開発を同国で行った。同国では、現地の金融機関であるVietnam Maritime Commercial Joint Stock Bankにも参画し、外国直接投資部の顧問として、外資企業や金融機関の誘致戦略を日本企業の視点からアドバイスを行った。

2019年10月1日 湯沢市ビジネス支援センター ゆざわ-Biz センター長就任。



ITアドバイザー(毎週水曜日) 飛塚嗣公

T-Solutions株式会社代表取締役

福島県出身。多店舗展開するスーパーの精肉部に勤務し、店舗マネージャーとしてマネジメント及び仕入れ、加工業務に従事。その後、IT関連企業にて営業兼エンジニアとしてサーバー、ネットワーク構築業務に従事したのち、大手SIerのシステムエンジニアとして主に鉄道、航空といった輸送系の社会インフラの構築を行う。

「新しい働き方と未来を創るしごと」をするために2015年8月に起業。T-Solutions株式会社を設立し、テレワークを推進するサービスの展開や、在宅ワーカーを活用した業務請負事業を行っているほか、キッズプログラミング教室事業も行っている。

2020年7月 湯沢市ビジネス支援センターゆざわ-Biz ITアドバイザー就任。



ITアドバイザー(毎月第一・第三木曜日)

笠松 宏子

宮城県仙台市在住。

東京で中学受験の受付事務を行う会社を退職後、仙台にて行政関係の事務職として勤務。中小企業支援の部署にて、Webメディアの運用やイベント開催に従事する。

その後、東京・仙台を拠点とするデジタル系の広告制作会社にて、アカウントディレクターとしてWebサイトの制作・開発に携わる。

現在はフリーランスとして独立し、Webメディアを活用した執筆、Web制作、SNSの運用、PR業務などを中心に活動中。

宣伝会議 編集・ライター講座修了

ブランドマネージャー2級

SNSリスクマネジメント認定

BASE partners

一般社団法人ワンエムイノベーション運営メンバー

2023年4月 湯沢市ビジネス支援センターゆざわ-Biz ITアドバイザー就任。

セミナー実施

2024年、ゆざわ-Bizでは講師を招き、事業者を対象に「無料セミナー」を計5回実施しました。



「創業支援セミナー」
オンライン

写真セミナー
対面方式

デザインセミナー
オンライン

ITセミナー
オンライン

確定申告セミナー
オンライン

2024年も事業者のニーズに合わせたセミナーを計5回開催しました。オンライン開催を主としながらも、近年ふるさと納税やネットショップ、Instagramでの情報発信の際に重要となる写真を題材にしたセミナーでは、写真家の講師にスマホを使った「バエる」写真撮影の仕方を直接教わるなど、対面形式でのセミナーも開催しました。そのほか、創業を考えている人を対象にしたセミナーのほか、無料ツールを使って簡単に事業や店舗のPR素材であるチラシの作り方をテーマにした「デザインセミナー」など世のトレンドを捉えつつ多岐に渡るテーマで、どのセミナーも参加者から好評でした。また、デザインセミナーは山形市売上増進支援センター(Y-biz)との共催で、Bizネットワークの連携も活かされています。

メディア掲載

相談を通じて完成した新サービスや商品などの情報を、相談事業者の希望に応じて、マスコミ向けの「プレスリリース」の作成やその配信の支援をしています。2024年もゆざわ-Bizの支援事例が多く、新聞やテレビで取り上げられ、注目を浴びました。



2024年1月20日 河北新報

視察受け入れ、講演活動

2024年は、他市町村からの視察受け入れが3回、藤田センター長の講演活動が9回ありました。依頼先は様々で、ゆざわ-Bizの活動の広がりが見えます。



北海道当別町議会 産業厚生常任委員会 行政視察
(2024年10月17日)

ビズの取り組み

情報発信サポート 通称「ビズラック」



ゆざわ-Bizでは、相談に来る事業者の情報発信の手段として、チラシの作成をサポートしています。しかし、事業者からは「チラシを作ってもどこに置けばいいのかわからない」という声も多いため、2020年12月から、市内の「人が集まる」事業所の協力を得て、パンフレットラックの設置を始めました。当初は5か所に設置されていましたが、市内外の事業所の協力により、現在では11か所に増え、相談事業者の情報発信の場が拡大しています。

【設置箇所】

道の駅おがち「小町の郷」	秋田銀行湯沢支店
ニュー千寿苑	北都銀行湯沢支店
イオンスーパーセンター湯沢店	湯沢郵便局
湯沢グランドホテル	雄勝中央病院
スーパーモールラッキー(横手市)	湯沢市役所本庁舎
	ホームセンターハッピー湯沢店

エフエムゆーとぴあへの出演

毎週金曜日の17時から、エフエムゆーとぴあ「ゆざわLOVE remix」に相談事業者と一緒に出演し、取り組みや支援内容を紹介しました。



2024年4月26日 中野挽物製作所さん



2024年5月24日 漢方小町堂薬心さん

歩行者天国イベントの発案



ゆざわ-Bizでは、事業者からの相談や意見、街の産業振興への支援活動を通じて2020年から蓄積されたノウハウや情報をもとに、湯沢市の中心市街地活性化に寄与する取り組みも2024年から行っています。「どうしたら中心市街地に人が来るきっかけとなるか」をテーマに、湯沢市駅通り商店街を定期的な「ホコ天」とし、市民マルシェを開催する企画を市役所に提案。2024年は5回実施し、出店した事業者や来場者から好評でした。

相談事例

新商品 新サービス 開発

2024年も、ゆざわ-Bizの相談から新たな商品やサービスが誕生しました。ゆざわ-Bizでは、事業者が持つ「強み」を磨き、消費トレンドに沿った新商品や新サービスをリリースすることや実際に販売をしたりマーケティングをしたりする際のお手伝いしています。



鮎乃家 「鮎出汁きりたんぽ」

鮎乃家では、新商品開発の際にクラウドファンディングを使ったマーケティングを実施。目標金額の約2.2倍を達成しました。ゆざわ-Bizでは、文章の構成やリターン品の設計・PR等のお手伝いをさせていただきました。



阿部始漆器店 「漆塗りこけし」

秋田のこけしの販売を行い、全国から「こけしファン」が集う阿部始漆器店では、地元川連地区の漆器の技術を用いた「塗りこけし」を開発しました。ゆざわ-Bizでは、商品開発のアイデアやプレスリリース作成等の支援を行いました。



Latelier Monei (ラトリエモネイ) うどんの切れ端を使ったお菓子

これまでECサイト等により全国展開をしてきたラトリエモネイ。「地元の人も購入してくれるような新しい商品を作りたい」との相談に、ゆざわ-Bizでは稲庭うどんの製造工程で出る切れ端を使った焼き菓子の提案を行い、新商品開発となりました。



やまりん商店 「稲川っこ スペシャルジオパーク弁当」

弁当を食べながらジオパークを楽しく学ぶことができる「ジオパーク弁当」を作るやまりん商店に対して、ゆざわ-Bizでは、地元の小学校と連携した「キッズジオパーク弁当」の商品開発を提案。同店と稲川小学校の子どもたちと一緒に開発した「稲川っこ スペシャルジオパーク弁当」が誕生しました。



湯沢西小学校 創立150周年記念 「タイムトラベルプロジェクト」

創立150周年を迎えた湯沢西小から「創立記念のアイデア」を相談されたゆざわ-Bizでは、「タイムトラベルプロジェクト」と称して、子どもたちが150年前の湯沢を学びながら、老舗の地元企業とコラボして商品販売するプロジェクトを提案しました。約2年がかりのプロジェクトの2年目となる今期は、クラウドファンディングでの資金調達にも成功しました。



2024. 4. 24日経新聞

2024年は創業相談が非常に増えた1年でした。ゆざわ-Bizの創業相談では、事業のアイデアを磨き上げる作業はもちろん、資金調達など幅広い分野での伴走支援をしています。具体的には、収支シミュレーションや事業計画の作成支援や、日本政策金融公庫と連携した資金調達の支援、開業後に効果的な集客を行うためのSNS等での情報発信やチラシの作成支援、そしてマスメディア向けのプレスリリースの作成に至るまで「文字通り」の伴走支援を行っています。創業をする際は「何から始めたらいいのかわからない」という人が多いのが実情です。ゆざわ-Bizでは、創業までのタイムスケジュールの作成や、「いつの時点で何を用意すればいいのか」という具体的なアドバイスを行うことで、より起業・創業を確かなものにしていきます。

創業事例(1) ゆざわ-Bizが「仲人」となった第三者事業承継

Room Cut & Stand ヘアサロン



創業40年になる「あっぱる美容室」では、オーナーの引退に伴い、「誰か引き継いでくれる事業者はいないか」とゆざわ-Bizへ事業承継の相談に訪れました。ゆざわ-Bizでは、「理容業を開業したい」と創業相談に訪れた高橋貴大さんを「あっぱる美容室」のオーナーに紹介。店舗や設備を居抜きで承継し、約40年の歴史のある美容室は新たなオーナーのもと「Room Cut & Stand」に生まれ変わりました。

近年、個人事業主を中心に、身内で事業を承継する人が見つからずに廃業に至るケースが多くあります。その中で今回のような「創業希望者」と「事業承継者を求めている事業者」とをつなぐ第三者事業承継という選択肢は注目されています。

創業事例(2) 伴走支援を通して「夢をかなえる」お手伝い

おむすびキッチンカー「厨本舗」

キッチンカー



創業に年齢は関係ありません。創業や起業という一般的な20～30代のイメージがありますが、市内では40歳代以降で創業する人も増えています。

おむすびキッチンカー「厨本舗」を開業した中川祐子さんは、50歳になってからの開業で、病気を克服したのを機に「これまでの夢を実現したい」という強い気持ちを胸にゆざわ-Bizに訪れました。事業を自分でした経験のなかった中川さんは、当初漠然とした事業構想でしたが、ゆざわ-Bizによる収支計画の作成や事業コンセプトの策定など伴走支援のもと、約9か月で開業にこぎつけました。全国的に「米どころ」として有名な秋田県ですが、意外におむすびのキッチンカーが県内初。ゆざわ-Bizでは、事業計画の作成や資金調達面での支援のほか、プレスリリースの支援や、おむすびに使う味噌など仕入れ先のマッチングなどを行いました。

創業事例(3) 湯沢市内で「初の業態」の開業支援

ATG24FITNESS

フィットネスジム



ATG24FITNESSを開業した奥山さんは、もともと会社勤めをしながら自分自身でトレーニングをしていましたが、「夜間勤務の人など、通常はジムが開いている時間にトレーニングをしたい人でも気軽に通えるがジムを開きたい」と24時間制のジムを起業しました。市内では、24時間制のフィットネスジムは初めての開業で、ゆざわ-Bizでは奥山さんの収支計画や事業計画の策定支援はもちろん、情報発信の支援やプロモーションのアドバイスなどを行いました。

創業

そのほかにも、ゆざわ-Bizの伴走支援のもと2024年にスタートを切った創業者が多くいました。飲食業はもちろん、菓子店やネイルサロン、個人の英語塾や農業まで業種は幅広く、創業をする人たちによって市内に「事業の多様性」が生み出されています。

創業事例(4)

keikileo(ケイキレオ)

24時間営業の セルフ脱毛サロン

秋田県内では初の24時間
完全無人のセルフ脱毛サ
ロンを大町商店街に開業



創業事例(5)

nailsalon ulu ネイルサロン

ネイルスクールを卒業後に東
京のネイルサロンで働いた
のち、地元に戻ってネイ
ルサロンを開業



創業事例(6)

旅する台所Minjya キッチンカー

提供するメニューが決まっているキッ
チンカーが多い中「イベントや主催者
側に合わせた柔軟なメニュー作りを
できるキッチンカー」をコンセプトに
開業





湯沢市ビジネス支援センター

ゆざわ - Biz

ゆざわ-Bizでは毎日情報発信中です！



Facebookにぜひ
「いいね！」を

ホームページ
サポートブログで
相談者情報を
発信中！



湯沢市ビジネス支援センター 5年目活動報告書 2025年1月

作成：

湯沢市ビジネス支援センター

〒012-0841 湯沢市大町2-1-60

TEL:0183-56-7117

E-mail:info@yuzawa-biz.jp

湯沢市産業振興部商工課商工労政班

〒012-8501 湯沢市佐竹町1-1

TEL:0183-55-8186

E-mail:shoko-rosei-gr@city.yuzawa.lg.jp